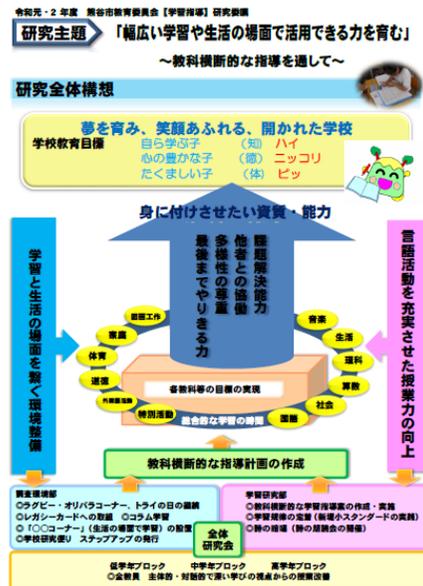


# ステップアップ

熊谷市立新堀小学校  
学校研究だより No. 1  
令和元年7月12日(金)

## 研究主題

# 幅広い学習や生活の場面で活用できる力を育む ～教科横断的な指導を通して～



本校では平成29・30年度、埼玉県教育委員会から「次代に語り継がれるレガシー創出事業」の研究指定を受け、「確かな言語能力を身に付けさせる指導方法の研究～くまがやラグビー・オリパラプロジェクトと関わりながら～」を研究主題とし、児童の学力向上に取り組んできました。

令和元・2年度は、熊谷市教育委員会からの委嘱を受け、「幅広い学習や生活の場面で活用できる力を育む ～教科横断的な指導を通して～」を研究主題として取り組んでいきます。これまでの研究に加え、教科横断的な視点や生活の場面の視点を意図的に取り入れた学習を進めていきます。そして、「課題解決能力」「他者との協働」「多様性の尊重」「最後までやりきる力」を児童に身に付けさせたい資質・能力とし、研究を進めてまいります。

## 《2年2組授業》

5月31日に2年2組で国語「手紙を書いて伝えよう」の授業研究会が行われました。生活科の町探検でお世話になった人にお礼の手紙を書くことを単元課題とし、本授業では手紙をもらってよかったことを振り返り、子供たちは手紙を送ることのよさについて気付きました。



《手紙の交換》



《手紙をもらってうれしかったことを伝える》



《手紙を送るよさ》

## 《コラム学習》

今年度も、4～6年生はコラム学習に取り組んでいきます。記事の内容から「できごと」や「疑問に思ったこと」に線を引きながら、2つの段落で自分の考えや意見を書いています。書いたコラムは5～6年生は西階段、4年生は教室、または廊下に掲示していきます。

## 《レガシーカード》

生活の場面や教科等横断的な視点から、学校でのできごとを、「誰から」「どんなことを」を聞き、「誰に」伝えるかの観点に沿って書いていきます。書いたカードは持ち帰えらず、「誰に」のところに書いた人へ伝えられるようにします。

## 《ご家庭でこんな取組を》

熊谷の子どもたちは、これができます！ 「4つの実践と3減運動」に挑戦

### ～大人が手本となって～

熊谷市では、4つの実践と3減運動に取り組んでいます。この取組は平成28年度、文部科学省の提唱する「早寝早起き 朝ごはん」運動の推進に関し、文部科学大臣から表彰されました。引き続き、ご協力をお願いします。

#### 4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。

#### 3つの時間を減らします

- テレビの時間を減らします。
- ゲームの時間を減らします。
- スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

#### ～家庭で約束を～

- ・家族との会話の時間を増やします。
- ・読書の時間を増やします。
- ・予習・復習の時間を増やします。



## 《お知らせとお願い》

★先日、学校研究課題についてのアンケートへのご協力をお願いしました。ご提出ありがとうございました。アンケートの結果は次回の学校研究だよりで掲載する予定です。また、子供たちも学校研究課題についてのアンケートを行いました。アンケートの結果を生かし、これからの研究につなげていきたいと考えています。